

安全・安心のまちづくり、 新たなステージへ

～セーフコミュニティ再々認証・インターナショナル・セーフスクール再認証取得に係る現地審査～



審査員のパク・ナムス博士(韓国、左)、デイル・ハンソン博士(オーストラリア、右)と桂川市長(中)

安全で安心なまちづくりを市政の根幹と位置付ける亀岡市は、平成30年度、WHO(世界保健機関)が推奨するセーフコミュニティ(SC)・平成20年に日本で初めて取得)の3度目、インターナショナル・セーフスクール(ISS)・平成27年に取得)の2度目の認証取得を目指して、7月2日から市内各所で現地審査を行いました。

SCでは、ケガデータなどの根拠に基づいて課題を分析することが求められ、本市では、乳幼児の安全、自殺対策、防犯、交通安全、高齢者の安全、スポーツの安全の6つの対策委員会を設置し、多くの関係機関との連携により取り組んでいます。

ISSは、SC活動に合わせて心身のケガを予防し、安全で健全な学校や保育所づくりを行う活動で、市立曾我部小学校、市立8保育所、あゆみ保育園において取り組みを進めています。

審査員であるデイル・ハンソン博士(オーストラリア)とパク・ナムス博士(韓国)は、SCの現地審査の講評で「地域の皆さんが主体的にま

安全で安心なまちづくりを市政の根幹と位置付ける亀岡市は、平成30年度、WHO(世界保健機関)が推奨するセーフコミュニティ(SC)・平成20年に日本で初めて取得)の3度目、インターナショナル・セーフスクール(ISS)・平成27年に取得)の2度目の認証取得を目指して、7月2日から市内各所で現地審査を行いました。

SCでは、ケガデータなどの根拠に基づいて課題を分析することが求められ、本市では、乳幼児の安全、自殺対策、防犯、交通安全、高齢者の安全、スポーツの安全の6つの対策委員会を設置し、多くの関係機関との連携により取り組んでいます。

ISSは、SC活動に合わせて心身のケガを予防し、安全で健全な学校や保育所づくりを行う活動で、市立曾我部小学校、市立8保育所、あゆみ保育園において取り組みを進めています。

審査員であるデイル・ハンソン博士(オーストラリア)とパク・ナムス博士(韓国)は、SCの現地審査の講評で「地域の皆さんが主体的にま



すべての世代の健康づくりを目指して

亀岡市・京都学園大・栄研が
包括協定締結

相互に連携協力を確認

亀岡市では、平成23年度から25年度にかけて京都府、京都府立医科大学、京都学園大学や国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所(当時の国立健康・栄養研究所)などと連携し「介護予防プログラム」を実施してきました。

今回、これまでの取り組みの経過を踏まえ、亀岡市、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、学校法人京都学園京都大学との三者が、相互に連携して活動を進める

包括協定を締結することとし、6月26日、市役所で締結式を行いました。この協定により、それぞれの活動を充実させることを通じ、健康づくり施策の推進や効果測定、幸福度の向上および介護予防策を実施し、今後、本市における健康、運動、栄養について検証、必要な新たな取り組みなどを検討していくこととなります。また、その成果を広く、国民すべてに波及させていくことを目的として活動を展開することを、三者が相互に確認しました。

工事入札結果の公表

【亀岡会館除却等工事】
 落札業者：山口・今井・サンケイ・堤製特定建設工事共同企業体
 落札金額：371,358,000円(税込)
 完成工期：平成31年9月30日
 工事概要：■亀岡会館除却工事
 施設概要
 構造・階数：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上4階 地下1階
 敷地面積 1,993㎡
 延べ床面積 5,527㎡
 ・建築工事 一式
 ・電気設備工事 一式
 ・機械設備工事 一式
 ・跡地駐車場整備工事 一式
 ・建築工事 一式
 ・アスファルト舗装工、カーゲートシステム設置工他
 ・電気設備工事 一式
 ・屋外灯設備
 入札執行日：平成30年5月16日
 入札参加業者：旭・関口・関西特定JV、三煌・石村・アサヒ特定JV、南桑・堤・古谷・栄特定JV、山口・今井・サンケイ・堤製特定JV



中部保育所でISSの取り組みの説明を受ける審査員



安全・安心のまちづくりを進める取り組み

市内3カ所のゾーン30 (写真は千代川町)

かめおか「まち・レコプロジェクト」

ちづくりに参加され、データを活かそうとする姿勢を評価します。今後も亀岡市全体で課題に向き合い、日本のセーフコミュニティのリーダーとして次のステップに進んでください」と述べられ、3度目のSC認証の確定を告げられました。

ISSの現地審査は、7月5日に中部保育所(別院保育所分を含む)、曾我部小学校で行われ、曾我部小学校は再認証取得が確定しました。保育所の審査は豪雨の影響で中止しましたが、必要な手続きを経て、11月に認証式を行う予定です。

やさしい健康講座 第126回

市民の皆さんの健康に関して、今回は亀岡市歯科医師会の医師が、専門分野についてアドバイスします。



嶋村 浩一
嶋村 浩一
嶋村 浩一

「お薬手帳」について

「お薬手帳」の提示をお願いします。受付でお願いすると「なんで？」と言われる方がいます。「自分のプライバシーを知られたくない」、「面倒くさい」とお考えの事と思います。

でも持病やその治療薬が歯科治療に与える影響は大変大きいので治療開始前には充分に把握しておく必要があるのです。例えば、骨粗鬆症、高血

圧、脳梗塞、虚血性心疾患、糖尿病、リウマチに関しては必ず知っておく必要があります。また「胃薬」も大切な情報です。ある種の胃薬を利用している方は歯科領域でよく処方する抗生剤の吸収を阻害し効きを悪くしてしまいます。

一部の骨粗鬆症薬では抜歯後の感染一部の降圧剤では歯茎の炎症、脳梗塞・虚血性心疾患で抗血栓療法薬(血液サラサラ)は治療後出血、糖尿病薬では低血糖や感染。リウマチには難治性口内炎、味覚異常そしてステロイドに対しての配慮が必要です。

主治医が必要と考えた処方されている薬剤は必ず服用して頂き(特に抗血栓療法薬や糖尿病薬)その内容をお知らせ頂く事は、安全で効果的な歯科治療を行なうために大切な事なのです。(文責 嶋村浩一)